


1. 事業説明シート

(区分) 国補・県単

事業名	砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]	事業箇所	大月市初狩町中初狩	地区名	滝の沢川(タキノサワガワ)	事業主体	山梨県																																						
<p>(1) 事業の概要</p> <p>①課題・背景 本溪流は流域面積0.53km<sup>2</sup>の土石流危険溪流である。砂防堰堤下流の溪流は、屈曲がはなはだしく、側方侵食も著しいことから、不安定土砂が河床に厚く堆積しており、土砂流出による土石流発生の危険が高まっている。保全対象には、人家6戸、県道大畑初狩線263m、公民館などがある。従って、早急に土石流対策の溪流保全工を整備し、土砂災害を未然に防止する必要がある。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 ・災害実績 無 整備前 整備後 土砂整備率 0% → 100% 流木整備率 0% → 100% ※整備率は溪流保全工の範囲を対象とした。 ・重要公共施設の有無 有 (保全対象=人家6戸、県道263m、市道444m、その他道路201m、公民館) □副次目標 — □副次効果 —</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当</p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない</p> <table border="1"> <tr> <td>総事業費</td> <td>400 百万円</td> <td>工期</td> <td>R3~R10</td> <td>基準年</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>340 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">934 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>340 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">134 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">43 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">233 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td>その他※</td> <td colspan="2">524 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">B/C</td> <td colspan="3">2.7</td> </tr> </table> <p>※その他は応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防施設計画とした</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 掘削法面等に緑化等を施し、環境負荷に配慮</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 妥当でない 地元の要望に基づいている</p>				総事業費	400 百万円	工期	R3~R10	基準年	R2	経済効率性	費用	340 百万円	便益	934 百万円		建設費	340 百万円	一般資産被害抑止	134 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	43 百万円			百万円	公共土木施設等被害	233 百万円			百万円	その他※	524 百万円		B/C			2.7		
総事業費	400 百万円	工期	R3~R10	基準年	R2																																								
経済効率性	費用	340 百万円	便益	934 百万円																																									
	建設費	340 百万円	一般資産被害抑止	134 百万円																																									
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	43 百万円																																									
		百万円	公共土木施設等被害	233 百万円																																									
		百万円	その他※	524 百万円																																									
B/C			2.7																																										
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 溪流保全工 L=270m</p> <p>②着手年度 令和3年度 ③完成見込年度 令和10年度</p> <p>④総事業費 約400百万円 (国費200百万円(5/10)県費200百万円(5/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="1"> <tr><td>令和3年度</td><td>詳細設計・用地測量</td><td>10百万円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>用地取得・立木補償</td><td>20百万円</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>溪流保全工工事</td><td>60百万円</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>溪流保全工工事</td><td>60百万円</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>溪流保全工工事</td><td>60百万円</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>溪流保全工工事</td><td>70百万円</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>溪流保全工工事</td><td>60百万円</td></tr> <tr><td>令和10年度</td><td>溪流保全工工事</td><td>60百万円</td></tr> </table>				令和3年度	詳細設計・用地測量	10百万円	令和4年度	用地取得・立木補償	20百万円	令和5年度	溪流保全工工事	60百万円	令和6年度	溪流保全工工事	60百万円	令和7年度	溪流保全工工事	60百万円	令和8年度	溪流保全工工事	70百万円	令和9年度	溪流保全工工事	60百万円	令和10年度	溪流保全工工事	60百万円	<p>総合評価 [貢献度ランク: a]</p> <p>(4) 事業位置図等</p> <p>位置図 </p>																	
令和3年度	詳細設計・用地測量	10百万円																																											
令和4年度	用地取得・立木補償	20百万円																																											
令和5年度	溪流保全工工事	60百万円																																											
令和6年度	溪流保全工工事	60百万円																																											
令和7年度	溪流保全工工事	60百万円																																											
令和8年度	溪流保全工工事	70百万円																																											
令和9年度	溪流保全工工事	60百万円																																											
令和10年度	溪流保全工工事	60百万円																																											
<p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 既整備内容 砂防堰堤 1基 期間 平成21~30年度</p>																																													



## 2. 添付資料シート

